

学習展開例（第6学年 国語）

担当（藤原）

教科書の 順番	学期	単元名	領域	学習目標	標準時数	学習展開例		授業時数 例
						学校（みんな）ですること	家（一人）ですること	
1	1	つないで、つないで、一つのお話	話・聞		5	・グループで一文ずつ順につないで一つのお話を作る	・「帰り道」を読む ・疑問や感じたこと、分からない言葉を書き出したり、調べたりする	
3	1	帰り道	読	視点のちがいに着目して読み、感想をまとめよう				
4	1	地域の施設を活用しよう	言葉		4	・利用案内の特徴や調べやすさの秘訣について話し合う	・地域の施設について調べたり、利用案内を読んだりする	
20	2	利用案内を読む	読	生活の中で読む				
7	1	聞いて、考えを深めよう	話・聞	話の内容をとらえて、自分の考えをまとめよう	6	・テーマに沿って議論する ・議論を振り返って話し合う	・友だちと議論したい話題を考える	
12	1	文の組み立て	言葉		9	・文のつながりや意味が難しいところを出し合う ・考えた説明を聞き合い、文章全体の構成や説明の工夫について確かめる ・筆者の主張に対する考えを話し合う	・初めて聞く人に、この説明文の内容をどう説明するか考える ・筆者の主張に対する考えを書く	
9	1	〈練習〉笑うから楽しい 時計の時間と心の時間	読	筆者の主張や意図をとらえ、自分の考えを発表しよう				
6	1	春のいぶき	言葉		20	・知っている言葉や面白いと思った言葉について話し合う ・俳句と短歌、詩について共通点や相違点を話し合う ・作った短歌を詠み合ったり新たに作ったりする ・好きな短歌を紹介し合う	・季節を表す言葉を知る、探す ・言葉の変化や表現の工夫について考える ・詩や短歌を声に出して読み、言葉の響きやリズムを楽しむ ・いろいろな短歌を調べる ・短歌を作る ・歌集を作る	
16	1	夏のさかり	言葉					
25	2	秋深し	言葉					
35	2	冬のおとずれ	言葉					
2	1	詩を楽しもう	読					
18	2	詩を味わおう	読					
36	3	詩を朗読しようかいしよう	読	詩の楽しみ方を見つけよう				
24	2	言葉の変化	言葉					
40	3	人を引きつける表現	言葉	言葉について考えよう				
11	1	たのしみは	書	言葉を選んで短歌を作ろう				
23	2	やまなし 〈資料〉イーハトーヴの夢	読	作品の世界をとらえ、自分の考えを書こう	26	・疑問や感じたこと、これらの物語の面白さについて話し合う ・心に残る言葉や表現について話し合う ・宮沢賢治や「海の命」の登場人物の生き方について考えたり、自分の生き方に影響を与えた本について話したりする ・ブックトークを聞き合う ・座右の銘についての文章を読み合い、推敲する ・感想を伝え合う	・「やまなし（イーハトーヴの夢）」「海の命」を読み、疑問や質問、分からないことや言葉を書き出したり、調べたりする ・心に残る言葉や表現を書き出す ・今まで読んだ本や教科書の物語等を振り返る (ブックトークを行う場合) ・テーマを決め、ブックトークの準備をする (座右の銘についての文章を書く場合) ・座右の銘を決め、教科書を読んで文章の下書きをする	
44	3	海の命	読	登場人物の関係をとりえ、人物の生き方について話し合おう				
10	1	話し言葉と書き言葉	言葉					
17	1	私と本	言葉					
33	2	大切にしたい言葉	書	書き表し方を工夫して、経験と考えを伝えよう				
26	2	みんなで楽しく過ごすために	話・聞	目的や条件に応じて、計画的に話し合おう	18	・提案のテーマや具体的な内容について話し合う ・構成を決め、役割分担をする ・提案書を読み、感想を伝え合う	・他教科等や身の回りで気になった問題から自分たちが取り組みたいテーマを探す ・教科書を読み、提案書の書き方を知る ・提案書を書く	
14	1	情報と情報をつなげて伝えるとき	言葉					
15	1	私たちにできること	書	具体的な事実や考えをもとに、提案する文章を書こう				
13	1	天地の文	言葉	声に出して楽しもう（古文）	18	・「柿山伏」や「鳥獣戯画を読む」、または自分が調べた伝統文化等について話し合う ・パンフレットで伝えたい日本文化を決める（グループで書く場合、役割分担をする） ・割り付けや下書きを見合い、推敲する ・完成したパンフレットを読み、感想を伝え合う	・教科書や狂言や能などの芸能、絵画、著名人の本や言葉など、伝統文化について読んだり調べたりする ・教科書を読み、日本文化を伝えるパンフレットの構成や割り付けを考える ・パンフレットの下書きを書く	
29	2	古典芸能の世界	言葉					
32	2	狂言 柿山伏 「柿山伏」について	読	伝統文化を楽しもう				
37	3	仮名の由来	言葉					
28	2	「鳥獣戯画」を読む 日本文化を発信しよう	読 書	表現の工夫をとらえて読み、それをいかして書こう				
19	2	いちばん大切なものは	話・聞		14	・自分が大切にしていることについて話し合う ・2つの説明文を比べ、疑問を出したり、筆者の主張に対する自分の考えを伝え合ったりする ・スピーチの構成や資料について相談する ・グループ等でスピーチを聞き合う	・2つの説明文の筆者の考え方や述べ方の共通点や相違点を見つける ・筆者の主張をとらえ、自分の考えをもつ ・これまでを振り返り、これからどんな自分でありたいかを考え、スピーチメモを作る ・資料をつくり、練習する	
38	3	メディアと人間 大切な人と深くつながるために 〈資料〉プログラミングで未来を創る	読	筆者の考えを読み取り、社会と生き方について話し合おう				
42	3	今、私は、ぼくは	話・聞	資料を使って、効果的なスピーチをしよう				
45	3	中学校へつなげよう 生きる 今、あなたに考えてほしいこと	読		11	・教科書を読み、感じたことを話し合う ・思い出をえがいた作品を読み合う	・教科書を読む ・小学校の思い出を好きな表現方法（俳句、短歌、詩、随筆、物語、脚本など）で書き表す	
41	3	思い出を言葉に	書	形式と表現を工夫して書こう				
5	1	漢字の形と音・意味	言葉		8	※くり返し何度でも行う ・疑問や質問について話し合ったり調べたりする ・クイズを出し合う	※くり返し何度でも行う ・疑問や質問を考えたり調べたりする ・漢字辞典や国語辞典を使って調べる ・クイズを作る ・友だちの作ったクイズを解く	
21	2	熟語の成り立ち	言葉					
30	2	カンジ博士の漢字学習の秘伝	言葉					
39	3	漢字を正しく使えるように	言葉					
8	1	漢字の広場①	言葉		6	※適宜行う ・指定された漢字を使って文をつくる ・友だちと交換し、漢字や漢字の使い方を確認する		
22	2	漢字の広場②	言葉					
27	2	漢字の広場③	言葉					
31	2	漢字の広場④	言葉					
34	2	漢字の広場⑤	言葉					
43	3	漢字の広場⑥	言葉					
					145			

※書写（30時間）を除く。

・「想定時数」は、学校ですること（授業）の時数とする。